

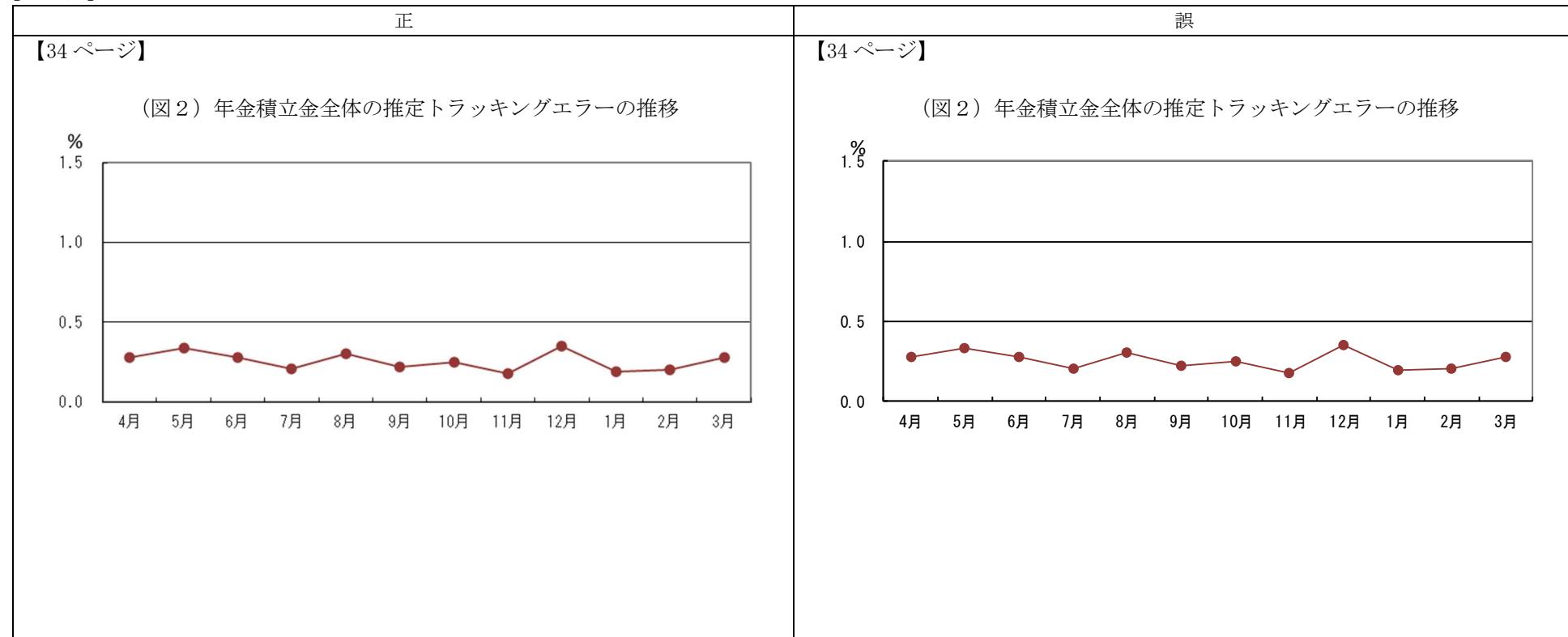
厚生年金保険法第79条の8第2項に基づく年金積立金管理運用独立行政法人に係る管理積立金の管理及び運用の状況についての評価の結果の訂正について

令和3年度、令和4年度及び令和5年度における厚生年金保険法第79条の8第2項に基づく年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）に係る管理積立金の管理及び運用の状況についての評価の結果（以下「GPIF運用評価報告書」という。）について、同法人から管理積立金に係る業務概況書の訂正についての報告があったことから、以下のとおり、訂正を行いました。

なお、今般の同法人の業務概況書の訂正は評価に影響はなく、当該運用評価報告書の評価結果に変更はありません。

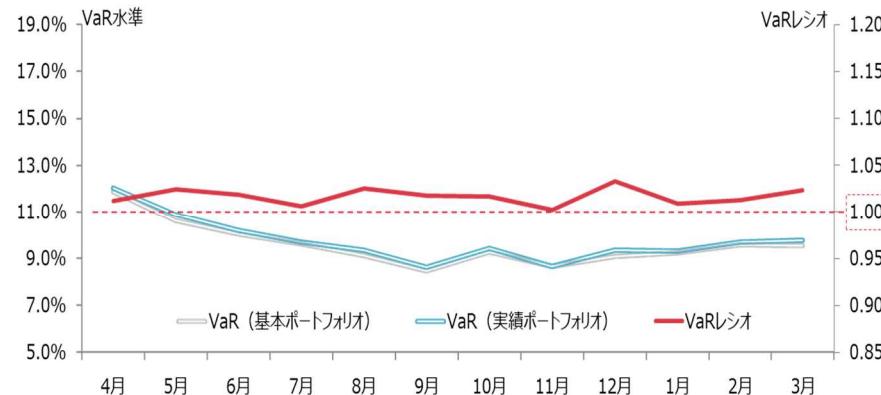
（令和3年度 GPIF運用評価報告書）

【正誤表】



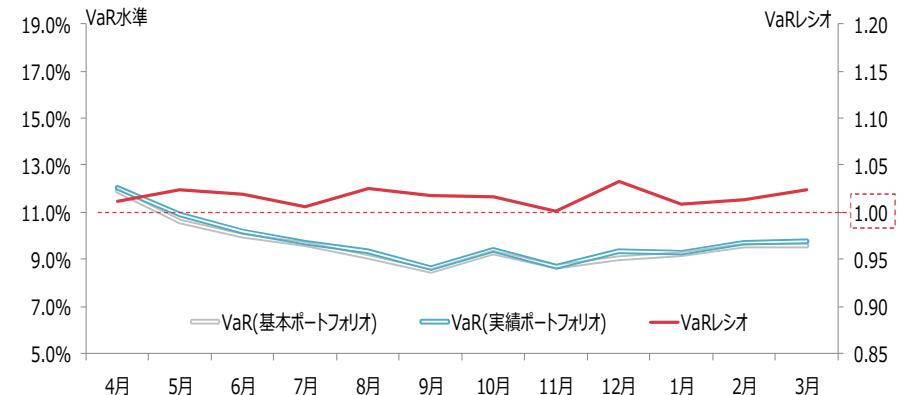
【35 ページ】

(図3) 年金積立金全体のVaRレシオの推移



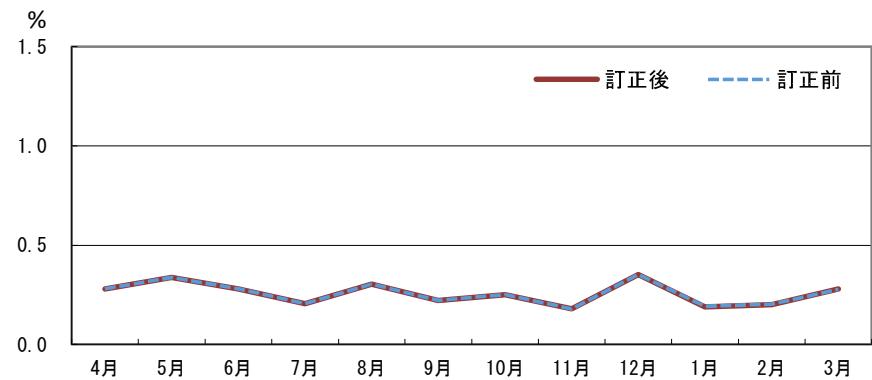
【35 ページ】

(図3) 年金積立金全体のVaRレシオの推移

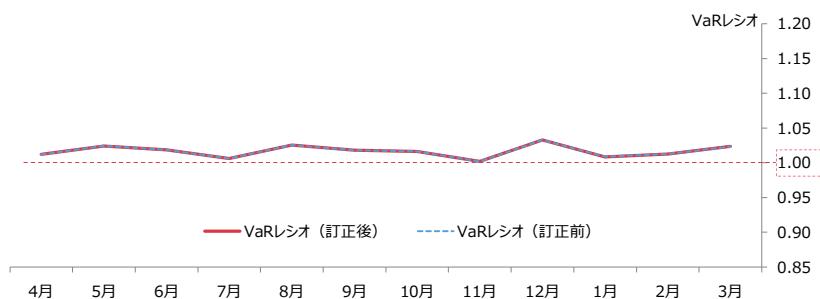


(参考) 訂正前と訂正後を重ねたグラフ

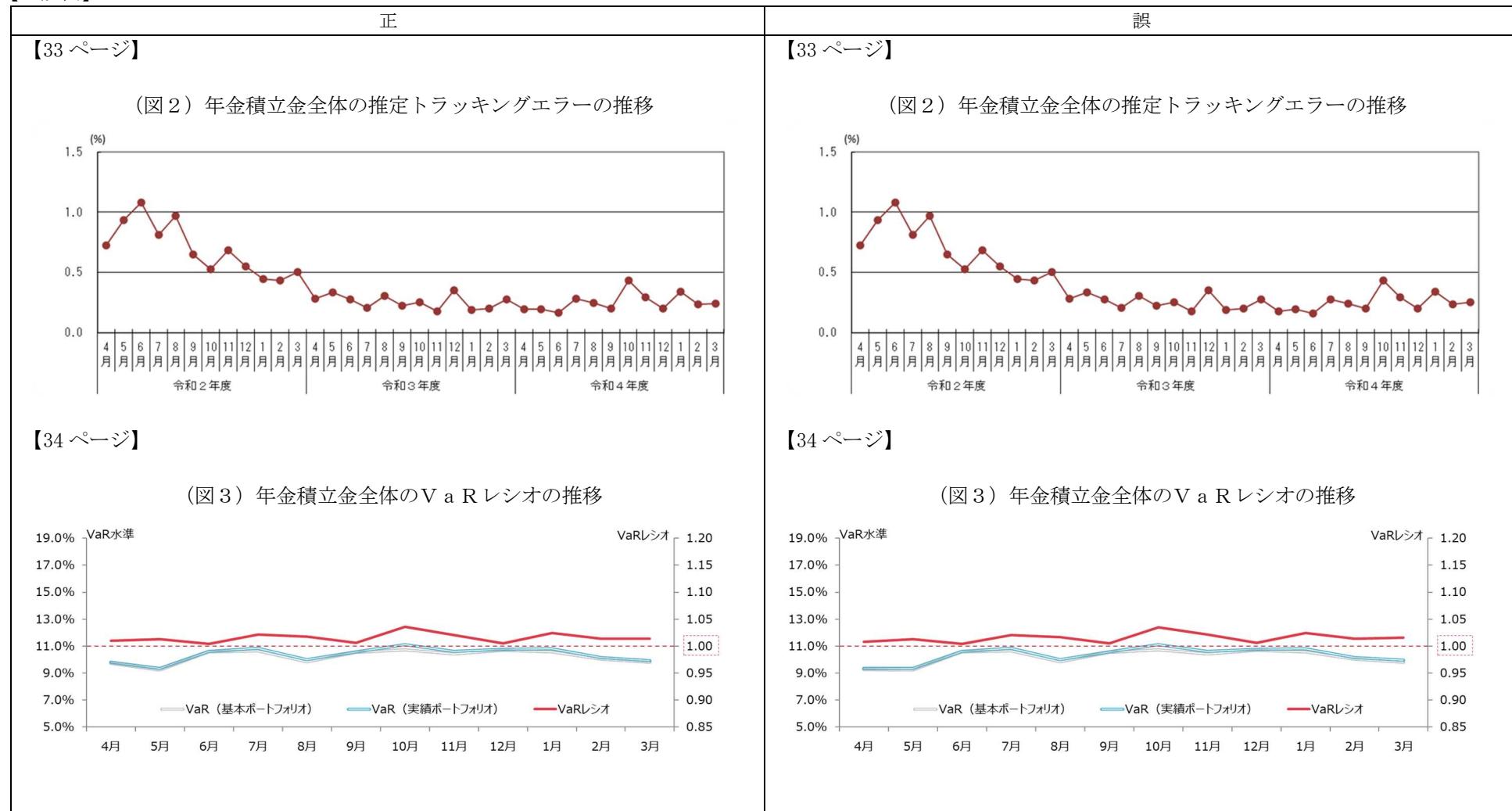
- ・推定トラッキングエラーの推移のグラフ



- ・VaR レシオの推移のグラフ

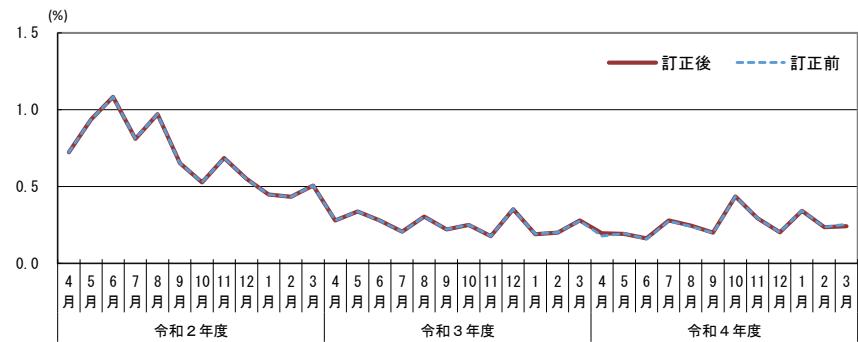


【正誤表】

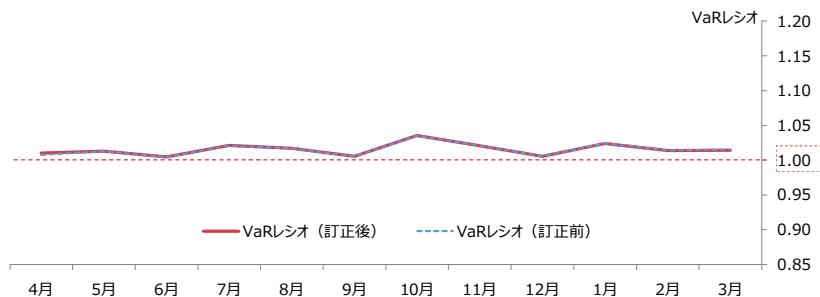


(参考) 訂正前と訂正後を重ねたグラフ

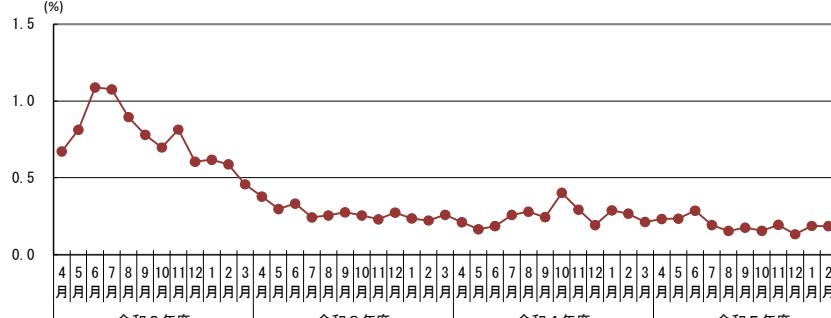
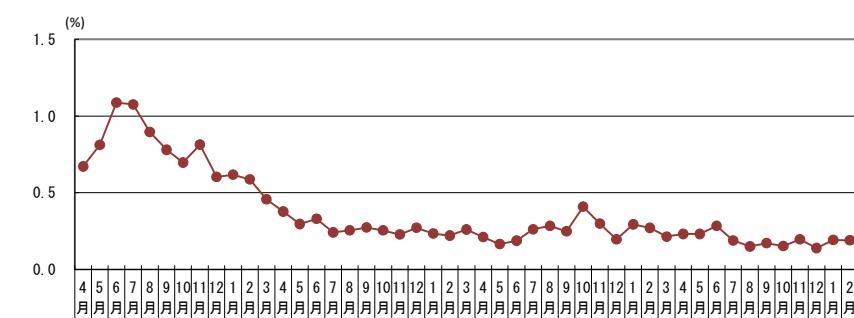
- ・推定トラッキングエラーの推移のグラフ



- ・VaR レシオの推移のグラフ

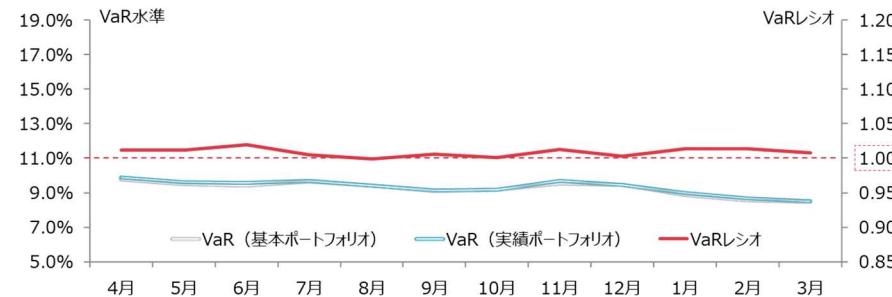


【正誤表】

正	誤
<p>【32 ページ】</p> <p>また、資産全体のリスク管理として、代表的なリスク指標であるトラッキングエラー（※2）による運用リスク管理も行っており、令和5年度の年金積立金全体の推定トラッキングエラー（※3）は、金融引締めの副作用による金融システムの脆弱性が意識される一方、インフレが高止まる中でも経済のソフトランディング期待が先行して欧米株式市場は堅調に推移する環境のもとで、基本ポートフォリオの複合ベンチマーク収益率と乖離しないよう、きめ細かい施策を実施した結果、年度を通じて <u>13</u>～29 b p (1 b p = 0.01%) と低位で推移している（図2）。</p> <p>【33 ページ】</p> <p>（図2）年金積立金全体の推定トラッキングエラーの推移</p> 	<p>【32 ページ】</p> <p>また、資産全体のリスク管理として、代表的なリスク指標であるトラッキングエラー（※2）による運用リスク管理も行っており、令和5年度の年金積立金全体の推定トラッキングエラー（※3）は、金融引締めの副作用による金融システムの脆弱性が意識される一方、インフレが高止まる中でも経済のソフトランディング期待が先行して欧米株式市場は堅調に推移する環境のもとで、基本ポートフォリオの複合ベンチマーク収益率と乖離しないよう、きめ細かい施策を実施した結果、年度を通じて <u>14</u>～29 b p (1 b p = 0.01%) と低位で推移している（図2）。</p> <p>【33 ページ】</p> <p>（図2）年金積立金全体の推定トラッキングエラーの推移</p> 

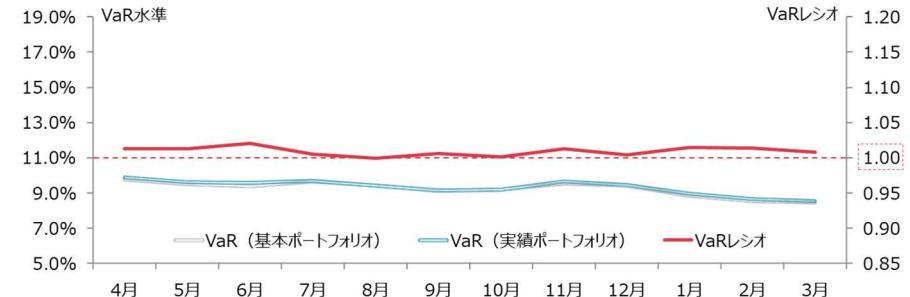
【34 ページ】

(図3) 年金積立金全体のVaRレシオの推移



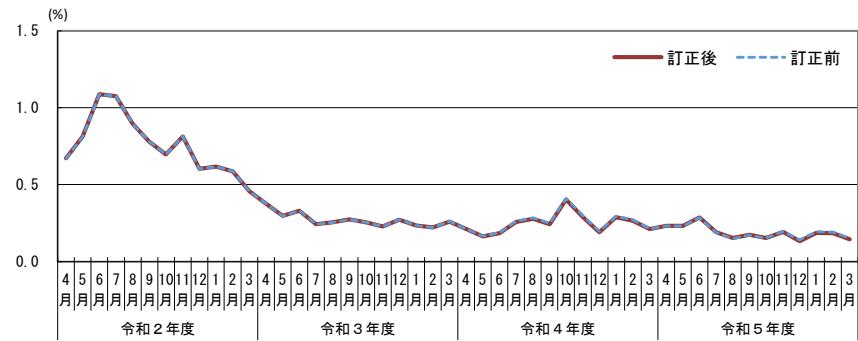
【34 ページ】

(図3) 年金積立金全体のVaRレシオの推移

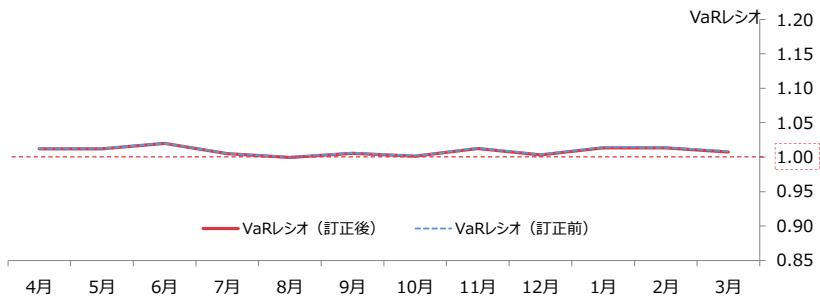


(参考) 訂正前と訂正後を重ねたグラフ

- ・推定トラッキングエラーの推移のグラフ



- ・VaR レシオの推移のグラフ



(以 上)